

2021年度 研究委員会報告書 『日本企業に「ジョブ型」は馴染むのか？』 発行について

本件に関するお問合せ先
愛知県経営者協会 [内線 550]
会員サービス部 大橋
Tel 052-221-1931 / Fax 052-221-1935

愛知県経営者協会（会長：大島 卓、日本ガイシ（株）代表取締役会長）は、2021年度 研究委員会報告書『日本企業に「ジョブ型」は馴染むのか？』を発行しました。

【発行の背景】

愛知県経営者協会では、企業を取り巻く様々な環境変化を踏まえ、人事労務分野の課題をテーマとして年度ごとに1つ掲げ、研究委員として会員企業から推薦の有識者（主に部課長級の人事担当者）による実務経験を交えた議論等を通じて、企業・社会の将来を考えていく研究委員会を設置しております。2021年度は、『日本企業に「ジョブ型」は馴染むのか？ ～環境変化を踏まえて、“自社流”の雇用システムを考える～』をテーマとし、研究委員会を発足しました。

2020年度以降、「メンバーシップ型」「ジョブ型」という言葉を目にする機会が増えました。企業を取り巻く経営環境が激しく変化するなか、我が国の経済成長を支えてきた日本特有の雇用システムである「メンバーシップ型」にさまざまな問題が生じています。一方で、その言葉が先行してしまい、企業経営者・担当者等にとって共通の言語となっていない節があり、一步間違えれば誤解をしたまま、各企業が雇用システムの見直しを進めかねない懸念もありました。

これらの問題意識を踏まえ、多くの企業経営者・人事労務担当者にとって、この問題に立ち向かうための具体的な検討材料となることを願い、研究の成果をまとめた研究報告書を発行しました。

【研究委員会報告書について】

1. タイトル・仕様

タイトル：『日本企業に「ジョブ型」は馴染むのか？
～環境変化を踏まえて、“自社流”の雇用システムを考える～』
仕様：A4サイズ・フルカラー・全83ページ

2. 報告書の概要（各章の内容）

第1章：研究の背景と目指すところ
第2章：現状と課題の整理
第3章：解決策の提示
第4章：社会への提言・問題提起
第5章：有識者からの寄稿
巻末付録：日本型雇用慣行に関する現状調査結果

※愛知県経営者協会・（一社）中部経済連合会による実施
（調査結果は2021年10月18日に発表済み）

3. 販売価格および購入方法

販売価格：会員企業 600円、その他 1,500円（いずれも税込み価格・送料別）

購入方法：当会ホームページ (<https://www.aikeikyo.com/contact/>) の「お問い合わせ」から、冊子名、必要部数および送付先をご連絡ください。

